

このメールは、名刺交換させていただいたお客様に最新情報をお届けしています。
今後の配信を希望されない場合はメール下部リンクより配信停止が行えます。

こんにちは、イトーヨーギョーの小谷です。

梅雨の季節を迎え、降雨量が増えるこの時期、各地で土砂災害への備えの重要性が高まっています。

6月は「土砂災害防止月間」です。

梅雨時期は集中豪雨により、がけ崩れや土石流が発生しやすく、全国で防災意識の向上や安全対策の強化が呼びかけられています。近年は豪雨の激甚化により、これまで以上に事前の備えが重要となっています。

そこで今回は、土砂災害対策に役立つ当社の砂防関連製品をご紹介します。

「より早く、より経済的に」 残存型枠工法のご紹介

従来、コンクリート構造物の施工においては、現場打ち型枠工法が一般的に用いられてきました。従来工法では、型枠の設置・解体が必要、これにより工程の長期化、廃材の発生、高所作業での安全性の課題などのデメリットがありました。これに対し、「残存型枠工法」は、砂防堰堤や道路擁壁、河川護岸工事において、「より早く、より経済的に」を可能にします。コンクリート打設後の型枠脱型作業を必要としないため、工程短縮・コスト縮減が可能で、迅速な土砂災害対策や、とにかく早く災害復旧しないといけないような場合に適しています。

従来工法に比べての「6大メリット」



ラインナップのご紹介



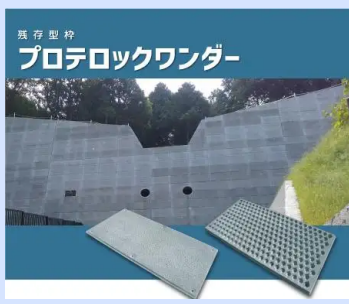
意匠性を必要としない箇所に（主に埋設部に）

[詳細はこちら](#)



景観性が求められる箇所に（主に可視部に）

[詳細はこちら](#)



意匠性を必要としない箇所に（主に可視部に）

[詳細はこちら](#)

工事全体の工程短縮が可能のため、迅速な土砂災害対策や早期の災害復旧に適しています。もしものときの備えとして、ぜひご検討ください。

最後までご覧いただきありがとうございます。

[お問い合わせはこちら](#)

お手数をお掛けしますが
[配信停止はこちら](#)
ご愛読ありがとうございました！

※上記をクリックいただいても配信停止ができない方は
こちらのメールに直接”配信停止”とご返信ください。

◆発行元◆

株式会社イトーヨーギョー 営業企画室
〒531-0071 大阪市北区中津6丁目3-14
TEL：06-6455-2503
<https://itoogyo.co.jp/>

イトーヨーギョーInstagramはじめました！



社員紹介や社内の雰囲気
展示会や出張展示会、
各種イベント、製品に関して
更新していきます！



<https://www.instagram.com/itoogyo/>

